

東日本大震災復興支援事業の紹介

～特設ホームページ「津波被災地域での10年のあゆみ」開設～

平成23年3月11日に発生し、太平洋沿岸部の広範囲に甚大な被害をもたらした東日本大震災から、まもなく10年をむかえます。

独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）は、発災直後から被災地へ職員を派遣し、復旧・復興活動に取り組んでまいりました。

津波被災地域においては、被災自治体から委託や要請を受けた復興市街地整備や災害公営住宅の建設といった復興まちづくりを着実に実施しており、今年度末までに全ての宅地及び住宅の完成・引渡しを完了します。また、福島県の原子力災害被災地域においては、復興拠点整備事業の受託や公的施設の発注者支援に加え、にぎわい形成・産業創出などの地域再生に係るソフト支援にも積極的に取り組んでおります。

今般、UR都市機構のホームページにおいて、国や被災自治体と連携しながら、取り組んできた復興支援事業をご紹介しますことを目的として特設ホームページ「津波被災地域での10年の歩み」を開設しましたので、お知らせいたします。

津波被災地域での10年の歩み

平成23年3月11日に発生し、太平洋沿岸部の広範囲に甚大な被害をもたらした東日本大震災から、まもなく10年を迎えます。

UR都市機構は発災直後から被災地へ職員を派遣し、復旧・復興活動に取り組んでまいりました。

このページでは、発災から10年の節目を迎えるにあたり、国や被災自治体と連携しながら取り組んできた津波被災地域における復興支援の事例をご紹介します。

<https://www.ur-net.go.jp/saigai/10years/index.html>

UR都市機構としても、復興の総仕上げを行う一方、令和3年度の以降の「第2期復興・創生期間」に向け、被災された方々が一日も早く安心した生活を送れるよう、引き続き、UR都市機構の最優先業務として位置付け、復興まちづくりに全力で取り組んでまいります。

お問い合わせは下記へお願いします。

- ・本社 震災復興支援室 企画課 （電話）045-650-0871
- ・本社 広報室 報道担当 （電話）045-650-0887

東日本大震災からの 復興支援



宮城県女川町 女川駅周辺



岩手県釜石市 鵜住居復興スタジアム



福島県双葉町 JR双葉駅
撮影:林 亮一

—— 街に、ルネッサンス ——



UR

UR 都市機構



一日も早い東北の復興へ
全力で取り組んでいます

令和2年11月版

復興支援と、さらに安全・安心なまちづくりを目指して



独立行政法人都市再生機構
理事長 中島 正弘

東日本大震災の発生から9年が経過しました。改めまして、被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げます。

UR都市機構では、発災直後から被災地へ職員を派遣し、復旧・復興活動に取り組んでまいりました。発災から10年の節目を迎え、復興の総仕上げを行う一方、令和3年度以降の「第2期復興・創生期間」に向け必要な支援を行うことで、復興支援を引き続き当機構の最優先業務として位置づけ、実施しております。

岩手県、宮城県及び福島県における被災自治体から委託や要請を受けた復興市街地整備や災害公営住宅の建設といった復興まちづくりを着実に実施しているほか、福島県の原子力災害被災地域では、にぎわい形成・産業創出などの地域再生に係るソフト支援にも積極的に取り組んでおります。

引き続き、被災された皆様が一日でも早く安心した生活を送れるよう、国や被災自治体と連携し、全力をあげて復興支援に取り組むことで、より安全・安心なまちづくりに貢献してまいります。

東日本大震災におけるURの復旧・復興支援

復旧支援

- UR賃貸住宅の提供（延べ970戸）
- 応急仮設住宅用地約8haを提供
- 延べ184人の技術職員を派遣



UR賃貸住宅

復旧計画策定支援等

- 2県18市町村に延べ69人の技術職員を派遣



いわきニュータウンに建設された
応急仮設住宅

復興まちづくり支援

1 津波被災地域における復興支援

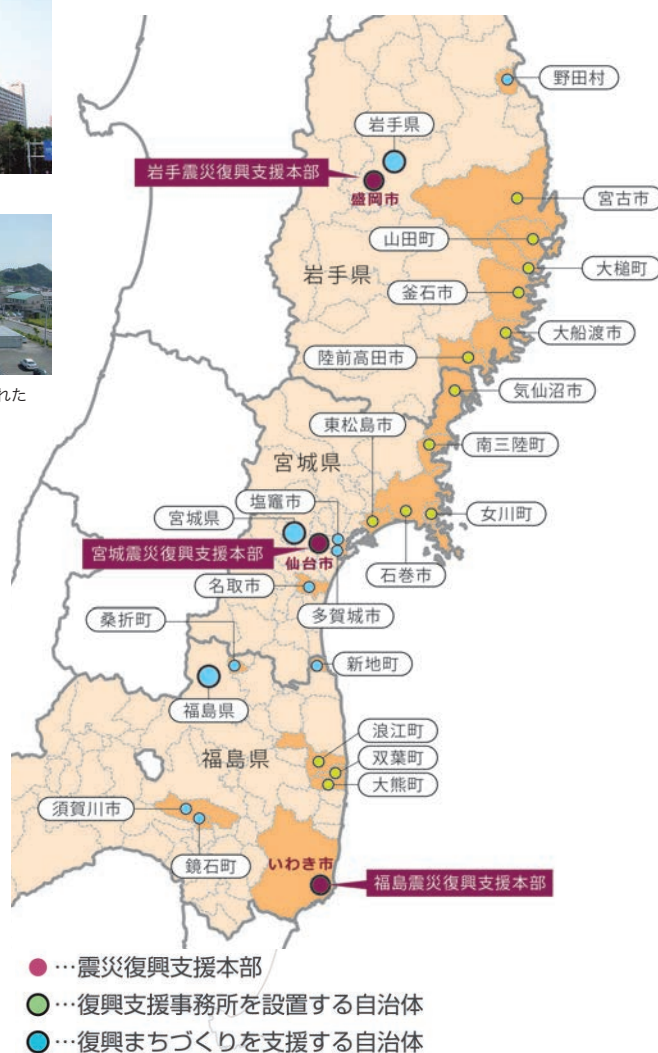
- 復興市街地整備 **1,314ha**
- 災害公営住宅整備 **5,932戸**

2 福島県の原子力災害被災地域における復興支援

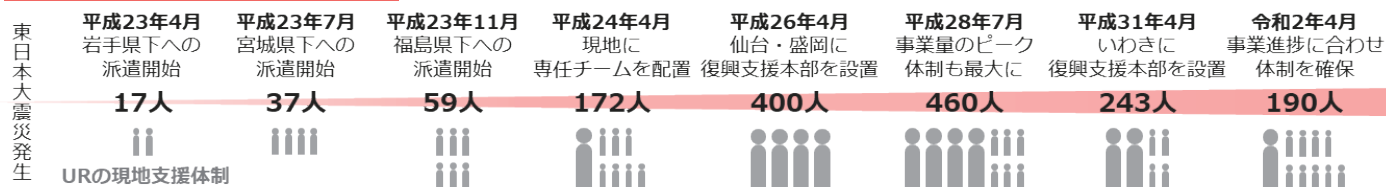
- 復興拠点整備 **171ha**

町のニーズに応じた

- 発注者支援
- 地域再生支援



復興まちづくりの支援体制



復興まちづくり支援の状況

26の被災自治体において、復興市街地1,485haの整備、災害公営住宅5,932戸の建設等を行い、被災自治体の復興まちづくりを支援しています。

1 津波被災地域における復興支援

復興市街地整備事業

被災地方公共団体からの委託により、土地区画整理事業等による被災市街地の嵩上げ、高台新市街地を整備しています。

■被災市街地復興土地区画整理事業の面積1,889haのうち約6割を支援

UR
1,122ha 約60%

市町村
767ha 約40%

P4~



災害公営住宅整備事業

被災地方公共団体からの要請により、住まいを失われた方等のための公営住宅を建設しています。

■岩手県・宮城県の市町村※が整備する約13,400戸のうち約4割を建設 ※仙台市を除く

UR
5,024戸 約40%

市町村
約8,400戸 約60%

P6~



2 福島県の原子力災害被災地域における復興支援

P8~

復興庁・国土交通省と連携のもと、避難者の方が帰町できる環境の実現に向け、被災地方公共団体のニーズに対応した支援を実施しています。



復興拠点整備

自治体からの要請に基づき、住民の生活再開や地域経済の再建の場となる復興拠点を整備するため、基本構想や基本設計等の構想・計画段階から事業実施までを支援

発注者支援

自治体が発注する公的施設の建設工事等について、基本構想・基本計画検討の段階から設計及び工事の発注手続等の支援、さらに設計及び工事の品質・工程・コストの管理、各種申請手続き等を支援

地域再生支援

にぎわい形成や産業創出、まちづくりの担い手確保、各種取組みの運営体制の構築など、地域の再生に向けた課題の掘り下げや解決策の提案、計画への反映等を支援

UR都市機構の復興まちづくり支援地区

自治体	市街地整備事業 ※下線：事業中			災害公営住宅建設 ※下線：事業中		コーディネート等
	地区	計画面積	CM方式	住宅名称 ※名称のうち、町営住宅、市営住宅、住宅、復興住宅、団地、アパート等の記載は省略している。	計画戸数	
岩手県	いわてけん 岩手県			みなみおおやま 南青山【盛岡市】※地区名称	99戸	
	のだむら 野田村					・土地区画整理事業コーディネート（城内）
	みやこし 宮古市	たろう 田老 44ha	○			
		くわがさき 鵜ヶ崎・光岸地 24ha				
	やまだまち 山田町	おおさわ 大沢 19ha	○	おおくら 大浦第1、大浦第2、山田中央、跡浜、 あとはま おおさわしょう おさわ小西、下条 しもじょう	208戸	
		やまだ 山田 56ha	○			
		おりかさ 織笠 14ha	○			
	おおくちよう 大槌町	まちかた 町方 40ha	○	おがくち 大ケロー丁目、源水、大ケロー二丁目第2、 げんすい 榎内、末広町、寺野白澤第一、 まさない 御社地、本町・上町 すえひろちよう てらのうすざわ	243戸	・工事発注支援（浪板等5地区）
	かまいしし 釜石市	かたざし 片岸 23ha	○	けろ 花露辺、鶴住居、片岸町	151戸	
		うのすまい 鵜住居 60ha	○			
宮城県	おあふなとし 大船渡市	おあふなとえきしゅうへん 大船渡駅周辺 36ha	○	うつのさわ 宇津野沢、赤沢、上山東、平、川原、 あかさわ おしやち おしやち、泊里、後ノ入南、大洞、杉下、崎浜 うわまひがし ののた たこ うら ところがよいひがし やまぐちにし ののた	227戸	
	りくぜんたかし 陸前高田市	いまげみ 今泉 112ha	○	しもわの 下和野、水上、大野、田端、長部、今泉	269戸	
		たかた 高田 186ha	○			
	みやぎけん 宮城県					・事業推進技術支援（気仙沼市、石巻市）
	けせんぬまし 気仙沼市	ししおり 鹿折 42ha	○	なんごう 南郷、四反田、鹿折南、幸町、内の脇、 したんだ さいわいちよう ない わき 気仙沼駅前	1,033戸	・工事発注支援（漁業集落防災機能強化事業19地区等）
		みなみけせんぬま 南気仙沼 33ha	○			
	みなみさんりくちよう 南三陸町	しづがわ 志津川 109ha	○	いりや 入谷、名足、志津川東、志津川中央	432戸	
	おたがちよう 女川町	ちゅうぶ 中心部 222ha	○	おおほら 運動公園、大原、女川、堀切西、荒立、 ほりきり 桜ヶ丘 きくら おか	561戸	・戸建災害公営住宅買取事業を技術支援
		離半島部 55ha	○			
	いしのまきし 石巻市	しんどうがき 新門脇 24ha	○	おおかいどう 大街道西第二、泉町、大街道北二丁目、中央第二、 いずみちよう 駅前北通り、中里一丁目、 ふどうちよう 不動町、中央第一、門脇東・門脇西 なかざと	436戸	・工事発注支援（半島部46地区） ・事業推進技術支援（市街地部） ・市街地整備事業の検討
福島県	ひがしまつし 東松島市	のびるぼくがきゅうりゅう 野蒜北部丘陵 93ha	○	あおい（第Ⅰ期、第Ⅱ期、第Ⅲ・Ⅳ期）、野蒜ヶ丘	477戸	
		ひがしやもとえききた 東矢本駅北 28ha				
	しおがまし 塩竈市			いぼいし 伊保石、錦町、桂島、野々島、寒風沢、朴島、清水沢東、錦町東 にしきちようかつらしま ののしま さふさわ ほおしま しみずさわひがし にしきちようひがし	355戸	
	たがじようし 多賀城市			さくらぎ 桜木、鶴ヶ谷、新田、宮内 つるがや にいだ みやうち	532戸	
	なとりし 名取市			みたそ 美田園北、高柳東 たかやなぎ	100戸	
	ふくしまけん 福島県			みやざわ 宮沢、大原、泉本谷、北好間、勿来酒井【いわき市】 おおはら いずみほんや きたよしま なこそきかい	732戸	
	しんちまち 新地町			あたごひがし 愛宕東	30戸	
	こおりまち 桑折町			桑折駅前	47戸	
	なみえまち 浪江町	たなしお 棚塩 49ha				・事業化支援（浪江駅周辺（中心市街地）） ・発注者支援（南産業団地）
	ふたばまち 双葉町	なかの 中野 50ha				・発注者支援（双葉町産業交流センター）
福島県		ふたばえきにしがわだいいち 双葉駅西側第一 12ha				
	おおくままち 大熊町	おおがやら 大川原 18ha				・発注者支援（町庁舎等） ・地域再生支援（大熊町福祉の里構想具現化支援等）
		しものがみ 下野上 42ha				
	すかがわし 須賀川市					・市街地再開発事業支援（須賀川市八幡町） ・災害公営住宅整備事業技術支援
	かがみいしまち 鏡石町					・復興まちづくり事業計画策定
	いわき市	うすいそ 薄磯 37ha	○			
		とよま 豊間 56ha	○			
26自治体		1,485ha			5,932戸	(R2.10.1現在)

復興市街地整備事業

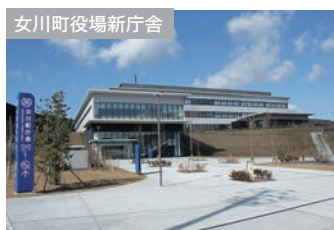
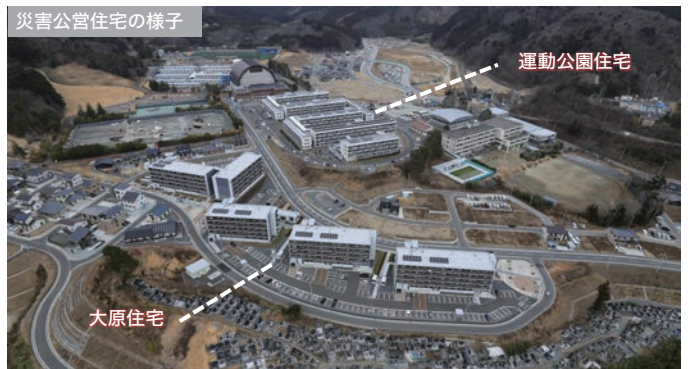
支援のながれ



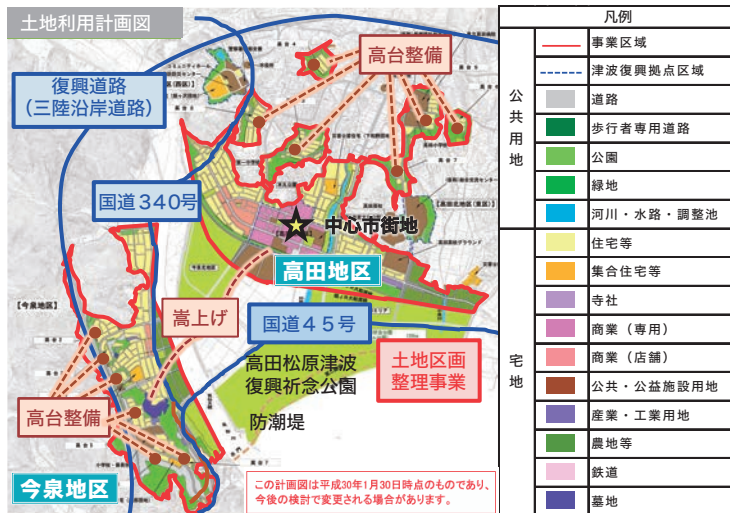
宮城県女川町 女川中心部地区 (222ha)



- 高台の造成や嵩上げをした地域に住宅地を集約し、安全性を確保
- 低地部は商業・業務、観光業及び水産業に活用
- 行政機能等を中心部にコンパクトに配置



岩手県陸前高田市 高田地区・今泉地区（298ha）



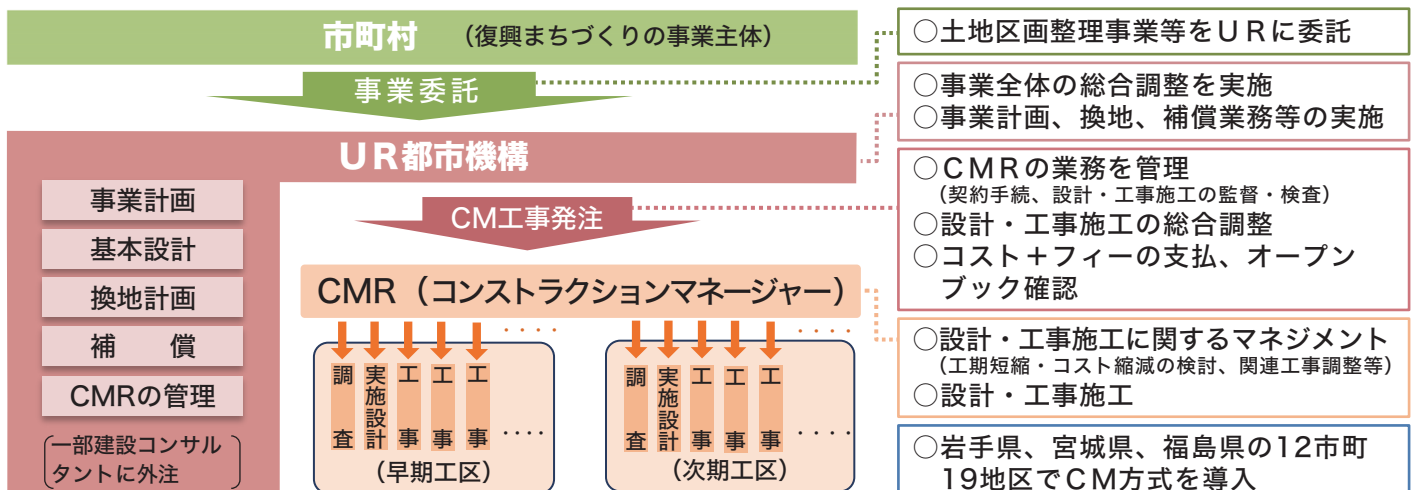
- 土地区画整理事業等により、新たな高台住宅地の整備と浸水区域の一部の嵩上げを行い、山側にシフトした新しい市街地を整備
- 三陸沿岸道路、国道45号、340号の一部を国等と連携して一体的に整備

中心市街地のようす



CM（コンストラクション・マネジメント）方式による復興の加速化

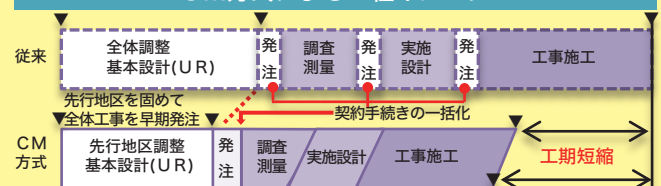
民間ノウハウを活用し、効率的でスピーディーに復興事業を推進するため、段階的な工事を大括り化し、設計・施工・マネジメントをまとめて発注するシステム（CM方式）をURが先導的に導入しています。



CM方式の特長

- 工事の大括り化による契約手続きの一括化・期間短縮
- 全国から職人・資材・重機を確保
- 民間ノウハウ活用による工期短縮
- オープンブック方式による透明性と下請けの地元参入確保

CM方式による工程イメージ



災害公営住宅整備事業

支援のながれ



宮城県南三陸町 町営入谷復興住宅



- 地域の防災拠点整備
 - ・集会所内などに防災倉庫を設置
 - ・広場に炊き出しが行える場所や防災ベンチを設置
- 高齢者・子育て層の安心居住
 - ・車が進入しない中庭をつくり、広場周りにはコミュニティベンチを設置
- 地域に根差した住宅建設
 - ・地域と公営住宅の居住者をつなぐ集会所の設置
 - ・通り土間を介して玄関ポーチとバルコニーを接続



宮城県塩竈市 市営清水沢東住宅

被災により、従前のコミュニティが失われやすい中、生活再建促進のため、災害公営住宅の整備とあわせてコミュニティ形成を支援しています。



RC造 170戸 平成28年6月・9月完成

平成27年度全建賞受賞



入居者交流イベントの様子



住民意見支援会



入居者主体でイベントを開催

コミュニティ形成支援活動のモデル



- 交流会等による入居者や地域住民との交流促進
- 集会所等での自主的な住民交流の促進
- 災害公営住宅の自治組織の立上げ支援
- キーパーソン、地元ボランティア等担い手の発掘
- コミュニティ活動を基盤とした集いの場や見守り等、地域の支えあい活動の立上げや取組みの支援

岩手県盛岡市 南青山地区

- 平成29年9月に岩手県より要請を受け、盛岡市南青山地区に災害公営住宅を建設しています。

躯体工事の状況 (R2.5)



【主な建物設計コンセプト】

- 居住者同士の交流を促す住棟の仕掛け
 - ・各階を水平移動できる棟を繋ぐブリッジを設置。
 - ・エレベーター前での交流を促すための空間を計画。
- 周辺住宅地に配慮した配置計画
 - ・近接線路側に住棟を配置。
 - ・住宅地との間に緩衝帯を計画し、地域景観への寄与、居住者プライバシー保護の両立。
- 中心を作り、まとまりを生む配置設計
 - ・集会所、広場を敷地中心部へ配置することで、団地の中心と位置づけ、居住者が日常的に集まりやすい空間を形成。

RC造 99戸 令和2年度完成予定

躯体工事の状況 (R2.7)



完成予想図



福島県の原子力災害被災地域における復興支援

支援MAP



大熊町・双葉町・浪江町の復興拠点（5地区、約171ha）の事業受託のほか、公的施設の発注者支援、地域再生に向けたソフト施策の支援等をあわせ総合的な支援を実施しています。

浪江町

棚塩

復興拠点整備

浪江駅周辺（中心市街地）

地域再生支援

南産業団地

発注者支援

双葉町

中野

復興拠点整備

発注者支援

双葉駅西側

復興拠点整備

発注者支援

大熊町

下野上（大野駅周辺）

復興拠点整備

大川原

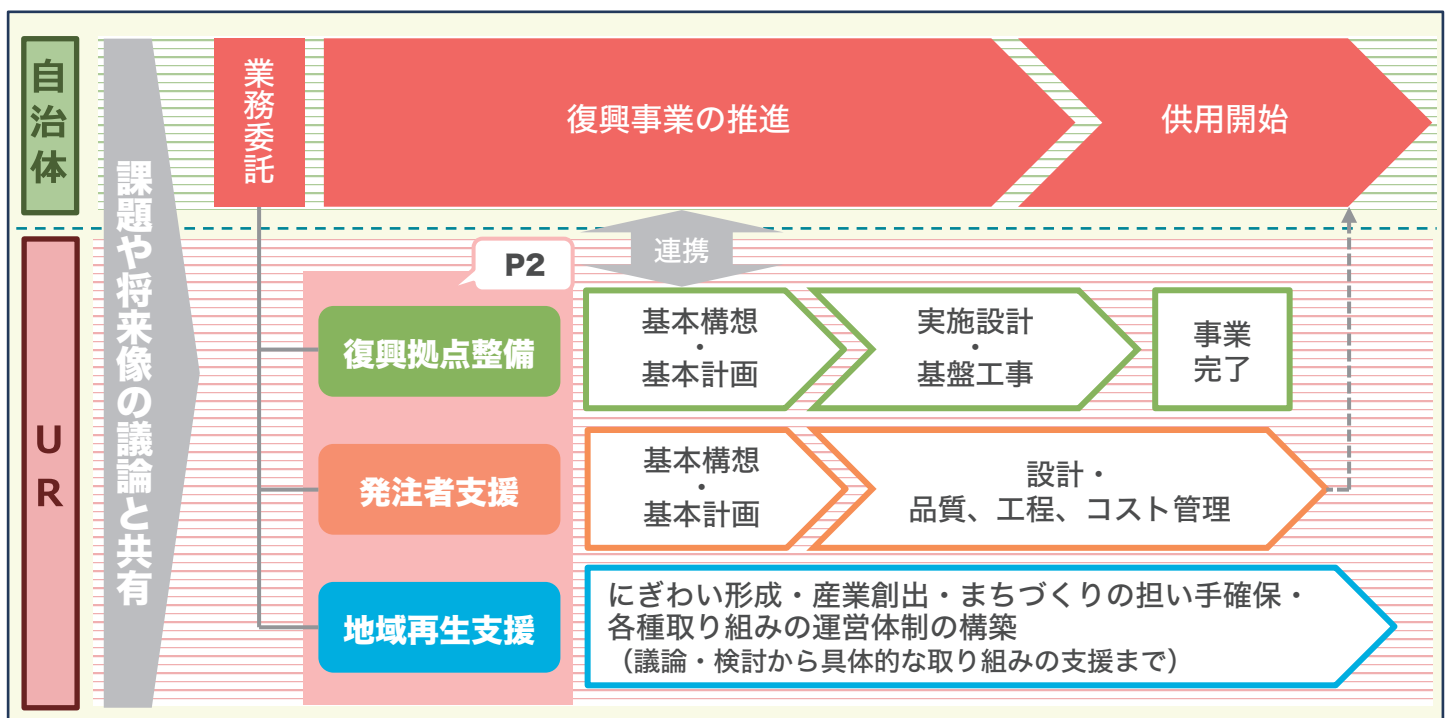
復興拠点整備

発注者支援

全体

地域再生支援

支援のながれ



大熊町における復興まちづくり支援

町民帰還のための拠点となる新たなまちの整備

大川原地区（18ha）

復興拠点整備

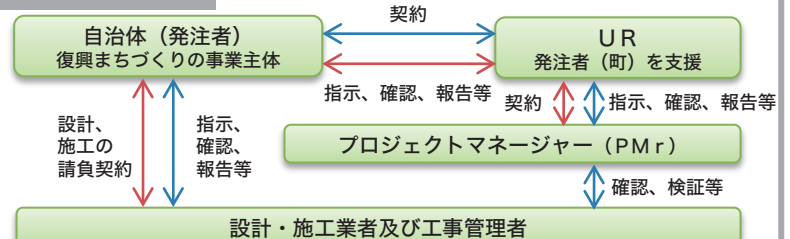
発注者支援



支援内容

- 一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の受託
- 公的施設整備に係る発注者支援
 - ・ 町役場新庁舎（R1.5開庁）
 - ・ 福祉施設（R2.4開業）
 - ・ 診療所
 - ・ 交流ゾーン（R3.3商業施設、R3.9宿泊・交流・温浴施設開業予定）
- 公営住宅・福島再生賃貸住宅の基本計画策定

発注者支援の関係図



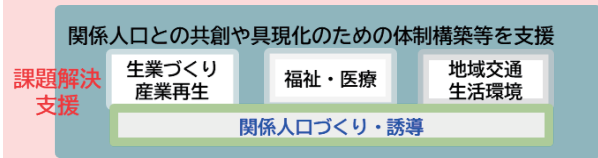
帰町に必要な環境づくりに向け、町に寄り添った幅広い支援

地域再生支援に係る取組み

地域再生支援

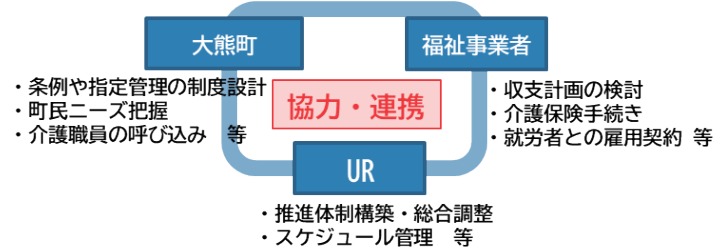
支援内容

- 計画・構想の策定支援・具現化支援
- 生業づくり支援



大熊町福祉の里構想具現化支援

グループホームの運営体制構築を支援（R2.4開業）
例）介護職員採用活動支援
雇用条件の整理
採用広報ソールの作成
採用チャンネルの拡大 等



『働く場』『住む場』となるまちの顔づくり

下野上地区（42ha）

復興拠点整備

支援内容

- 一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の受託

双葉町における復興まちづくり支援

特定復興再生拠点区域内における「住む拠点」づくり
双葉駅西側第一地区（12ha）

復興拠点整備

発注者支援



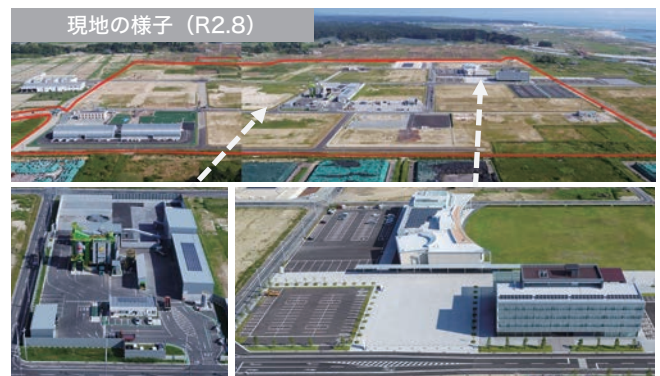
支援内容

- 一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の受託
- 住宅基本構想策定
- 町役場新庁舎整備に係る発注者支援

町復興の先駆けとなる「働く拠点」づくり
中野地区（50ha）

復興拠点整備

発注者支援



支援内容

- 一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の受託
- 双葉町産業交流センター整備に係る発注者支援

浪江町における復興まちづくり支援

「福島イノベーション・コースト構想」等に基づく先進産業の集積を図った産業団地づくり
棚塩地区（49ha）

復興拠点整備



支援内容

- 産業団地整備事業の受託

まちの核となるにぎわい空間づくり
浪江駅周辺（中心市街地）

地域再生支援

支援内容

- 中心市街地再生に係る事業化検討支援

雇用の場の創出にむけた産業団地づくり
南産業団地（45ha）

発注者支援

支援内容

- 基盤整備に係る発注者支援

復興まちづくりコーディネート業務等による支援

被災自治体からの委託により、まちづくりの実績や技術力を活かし、復興まちづくり事業計画策定業務、工事発注支援業務等を実施しています。

■市街地再開発事業支援業務（福島県須賀川市）

市庁舎の再建と防災拠点の形成を目指す市街地再開発事業支援業務を受託

■復興まちづくり総合支援業務（岩手県野田村）

- ・土地区画整理事業のコーディネート業務を受託
- ・復興庁・県等関係機関との調整、住民への事業説明会、土地区画整理審議会運営等の支援

■災害公営住宅買取業務技術支援（宮城県女川町）

買取事業スキーム作成、住宅基本計画検討、設計図書・事業費・工事進捗確認等の技術支援業務を受託

■発注者支援業務（岩手県大槌町、宮城県気仙沼市・石巻市）

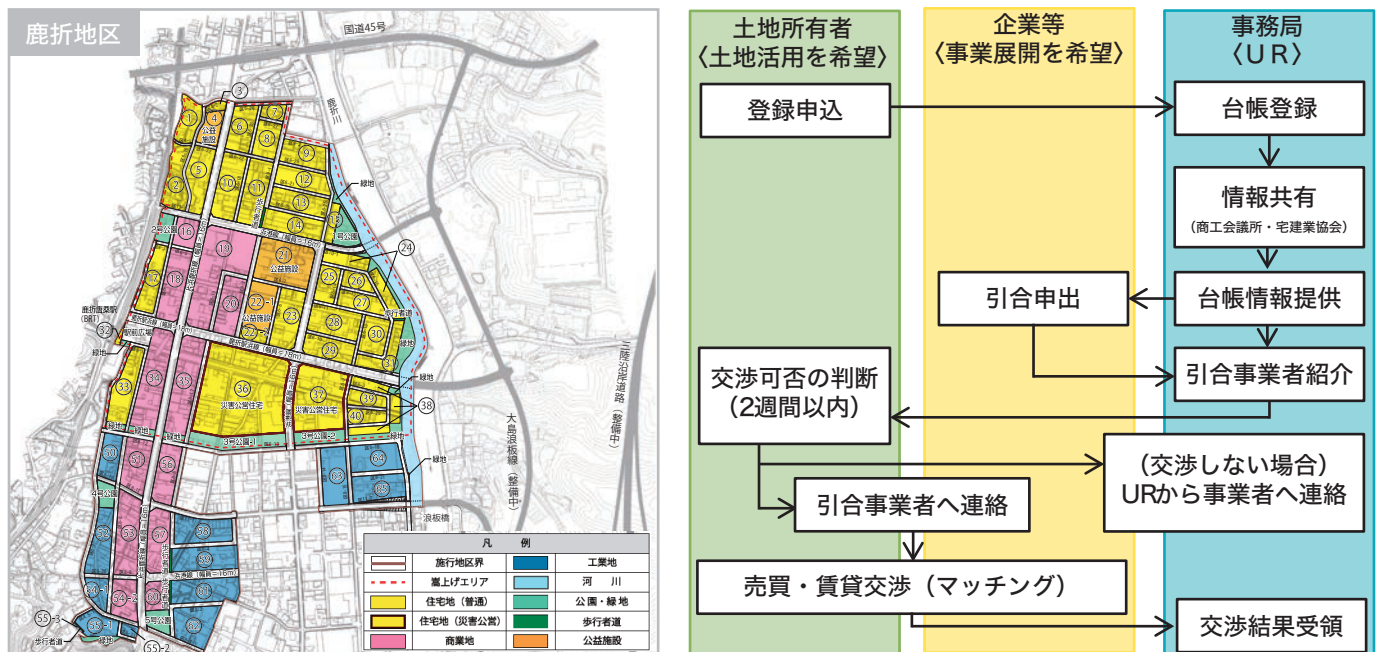
- ・発注する複数地区の復興工事を大括り化し、特に技術力と中立性を要するCM方式による工事発注業務※を受託
- ※工事費積算、発注関連図書作成、提案審査等
- ・発注後の管理CMRの指導等、定期的にフォローアップ

■事業推進技術支援（宮城県気仙沼市・石巻市）

復興関連工事の事業間調整業務を支援

商業・産業誘致の取組事例

宮城県気仙沼市鹿折地区・南気仙沼地区において、気仙沼市・UR・商工会議所・宅地建物取引業協会が共同で地区内の土地活用希望の土地所有者と進出企業を募集し、マッチングを行っています。



東日本大震災 復興の歩み フォト&スケッチコンテスト

被災地の復興の歩みを広く発信するため、復興に関する写真・スケッチの公募展を2014年から開催しています。これまで2,000以上の作品をご応募いただき、岩手県、宮城県、福島県等で受賞作品の作品展を行っています。

2019大賞作品
『応援旗にメッセージ』
岩手県金石市



発行：独立行政法人都市再生機構（UR都市機構） 震災復興支援室

URの復興支援に関する取り組みはこちら ▶ <https://www.ur-net.go.jp/saigai/>